

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	32	評価区分	II 観光施設、産業振興施設
施設名	飛騨市奥飛騨山之村牧場	所管課	農業振興課
指定管理者	山之村牧場 株式会社	地域名	神岡町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市神岡町森茂1157番地
設置目的	地域産業の活性化及び就業機会の確保を図る。
施設の概要	肉製品、乳製品、食材供給、直売、加工体験、乳牛舎、堆肥舎、肥育牛舎、便所等の施設

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度～令和7年度（5年間）		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	6
	非常勤	21

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(人)	13,600	16,000	17,900	17,665
前年度増減比(%)		17.6%	11.9%	-1.3%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
体験をはじめとする魅力ある牧場を目指す。	引馬乗馬体験等、体験イベント等を実施。
HPやSNS等による情報発信の促進。	FacebookやX等をこまめに更新、積極的な情報発信に努めた。

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	アンケート(googleアンケート機能を使用)	件数	200 件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応		要望・意見・苦情	対応	
指定管理者に対する意見	①	動物が少なく、寂しい。	新たにモルモットを導入した。	
	②	案内看板がかすれて見にくい。	新デザインの看板に更新した。	
	③	ペット同伴時、水飲み場が無い。	水飲み場を設置した。	
市に対する意見	①	特に無し。		
	②			
	③			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
山之村小中学校が企画する「山っこブランド」のPR及び販売促進。	直売施設に「山っこブランド」ブースを設置し、利用者への積極的なPRを行った。

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
ふれあい動物の拡充	新たにモルモットをエントランス付近で飼育、エサやり体験等動物とのふれあいコーナーを拡充した。

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	なし

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
職員によるパッケージ式消火器の使用訓練の実施	全職員が対象

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	86,930	75,724	75,826	66,837	
指定管理料	25,201	25,201	25,201	26,151	
利用料金					
純売上高	58,249	42,138	46,041	39,602	
その他	3,480	8,385	4,584	1,084	
支出	86,649	73,114	78,999	69,426	
売上原価	36,287	19,232	22,369	18,301	
人件費	23,404	24,993	26,770	20,815	
光熱水道費	6,658	8,810	10,187	8,891	
設備保全費	2,392	2,326	2,356	2,620	
修繕費	1,349	1,263	812	639	
備品消耗品	2,222	2,265	2,729	1,607	
清掃費	399	386	245	132	
その他管理費	1,675	982	858	1,204	
運営費事務費	8,956	8,851	10,170	9,115	
その他	3,307	4,006	2,503	6,102	
指定管理業務収支	281	2,610	△ 3,173	△ 2,589	
自主事業収支	△ 3	△ 2	△ 13		
全体収支	278	2,608	△ 3,186	△ 2,589	
備考					

*指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
営業に注力出来る職員を配置した。	新規取引先を確保し、卸売り額の増加を図った。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
水道光熱費の徹底した削減に取り組んだ	こまめな消灯や機械設備の集中使用等により削減を実施。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c (4)	c	エントランス付近への車イスの設置、トイレ洗面台に踏み台を設置するなど、誰にでも利用しやすい環境づくりがなされている。またペット禁止の施設が多い中で、あえてペット同伴を可能としている試みは評価できる。
施設の効用の発揮(25)	c (13)	c	直売所に「山っこブランド」ブースを設置し、利用者への積極的なPRを実施。またオープンに合わせ新聞折込チラシの配布やHP、SNS等で情報発信を積極的に行っている。
安定した管理能力(20)	c (10)	d	設備の適切な点検や徹底した衛生管理により、確実な管理運営がなされている。
経費の縮減(20)	c (10)	c	こまめな消灯や高電力機器の電源OFF等により光熱水費削減が図られている。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c (13)	b	製造、販売等への注力により、自主事業への人員配置ができなかったものの、伸長する天蓋山登山客の休憩需要に対応するため、軽食の新規展開(天空バーガーやコーヒーのテイクアウト販売)を実施するとともに、例年より遅い11月24日まで営業期間を延長した。
総合評価	C (50)	C	乳製品部門の縮小により顧客維持の心配はあるものの、職員の効率的な配置等により支出の削減が実現された。